

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公表番号】特表2011-505468(P2011-505468A)

【公表日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-008

【出願番号】特願2010-536129(P2010-536129)

【国際特許分類】

C 0 8 G 64/30 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 64/30

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月21日(2011.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

【表 3】

	重量損失(分解)温度(摂氏度)		
実施例 1	10%	50%	90%
空气中	284.75	333.86	359.59
窒素下	319.68	353.38	372.40

【表 4】

	重量損失(分解)温度(摂氏度)		
実施例 2	10%	50%	90%
空气中	299.54	343.97	366.49
窒素下	303.76	342.14	365.90

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

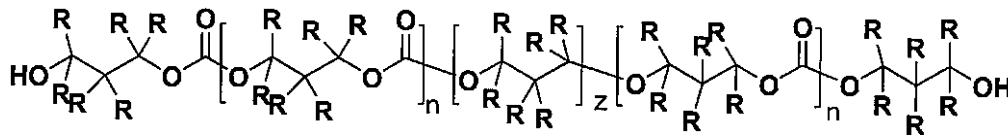
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

以上、本発明を要約すると下記のとおりである。

【化 4】



(式中、 z は約 1 ~ 10 の整数であり、 n は約 2 ~ 100 の整数であり、そして各 R は、独立に、 H 、 $C_1 \sim C_{20}$ アルキル、 $C_3 \sim C_{20}$ 環状アルキル、 $C_5 \sim C_{25}$ アリール、 $C_6 \sim C_{20}$ アルカリールおよび $C_6 \sim C_{20}$ アリールアルキルからなる群から選択され、そしてここで各 R 置換基は、隣接する R 置換基と共に $C_3 \sim C_8$ 環状構造基を任意で形成することができる)

の構造のポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールを製造する方法であって、

トリメチレンカーボネートまたは R 置換トリメチレンカーボネートを、固体酸触媒と、トリメチレンカーボネートまたは R 置換トリメチレンカーボネートの融点を超える温度で接触させて、ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマー組成物を形成させることを含む、上記方法。

2. トリメチレンカーボネートが、非置換トリメチレンカーボネートである上記 1 に記載の方法。

3. 固体酸触媒が、ジビニルベンゼンで架橋されたポリ(スチレンスルホン酸)を含むイオン交換樹脂からなる群から選択される上記 1 に記載の方法。

4. 固体酸触媒が、テトラフルオロエチレン/パーフルオロ(4-メチル-3,6-ジオキサ-7-オクテン-1-スルホン酸)コポリマーである上記 1 に記載の方法。

5. ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマーを単離することをさらに含む上記 1 に記載の方法。

6. 温度が摂氏 30 度を超える上記 1 に記載の方法。

7. 上記 1 に記載の方法により製造されるポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオール。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

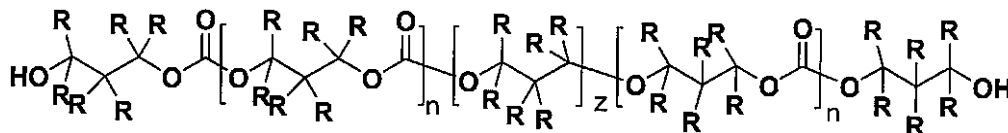
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

【化 1】



(式中、 z は約 1 ~ 10 の整数であり、 n は約 2 ~ 100 の整数であり、そして各 R は、独立に、 H 、 $C_1 \sim C_{20}$ アルキル、 $C_3 \sim C_{20}$ 環状アルキル、 $C_5 \sim C_{25}$ アリール、 $C_6 \sim C_{20}$ アルカリールおよび $C_6 \sim C_{20}$ アリールアルキルからなる群から選択され、そしてここで各 R 置換基は、隣接する R 置換基と共に $C_3 \sim C_8$ 環状構造基を任意で形成することができる)

の構造のポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールを製造する方法であって、

トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートを、固体酸触媒と、トリメチレンカーボネートまたはR置換トリメチレンカーボネートの融点を超える温度で接触させて、ポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオールオリゴマー組成物を形成させることを含む、上記方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法により製造されるポリ(トリメチレングリコールカーボネートトリメチレングリコールエーテル)ジオール。